

つなぐ

展

ニュース

会期 2025/7/5～12/7

profile

セキユリヲ

東京から北海道・東川町に移住し、北の暮らしに学びながら手仕事の輪をつくる活動をしている。グラフィックとテキスタイルのデザイナー。暮らしをいろどるものづくり「salvia」主宰。
@salvia_official @yurioseki

夢二デザインの魅力を
今の時代に伝える

セキユリヲが 金沢で展覧会開催

セキユリヲは、2000年代はじめに竹久夢二のグラフィックデザインの美しさに出会い、その魅力を書籍で伝えたり、テキスタイルや壁紙、文房具などにリ・デザインして人気を博してきました。

開館25年の金沢湯涌夢二館が、夢二のデザインを起点に「デザインミュージアム」をめざす試みのひとつとして、「つなぐ」をテーマにセキの展覧会を開催。手しごとを介して、人と人をつなぎ、場をつないでいくセキの姿は、手しごとを愛し、手しごとの場を作ろうとした夢二の活動ともつながっていきます。



『夢ニグラフィック』2009年(左)
『夢ニデザイン』2005年(右)
ビエ・ブックス(現・バイインターナショナル)刊

展示とあわせて楽しむ、特別なひととき



ギャラリートーク 色とかたちの作品さんぽ

ただ見るだけじゃ、もったいない
作者の話聞きながら、ギャラリーを回ってみよう!

トーク：セキユリヲ
日時：①7月5日(土) 14:00～15:00
②9月27日(土) 11:00～12:00

会場：金沢湯涌夢二館2F セキユリヲ展会場
料金：無料
申し込み：事前申し込み不要。当日の観覧料が必要



カード織りワークショップ くまべるづくり

カードをくるくる回すと模様が出てくる織り物です
かわいいベルをつけて、かごやバッグのアクセントに

講師：セキユリヲ
日時：9月27日(土) 13:00～16:00
会場：金沢湯涌夢二館1F ライブラリー 定員：7名
料金：3,000円(材料費・セキユリヲ展覧料込み)
申し込み：8月1日から8月15日まで夢二館ホームページにて受付。お申込み多数の場合は抽選。



週末限定DIYコーナー スタンプでカード作り

竹久夢二やセキユリヲの図案のスタンプを
ベタベタ自由に押したカードを作って
大切な人にお手紙を書いてみませんか

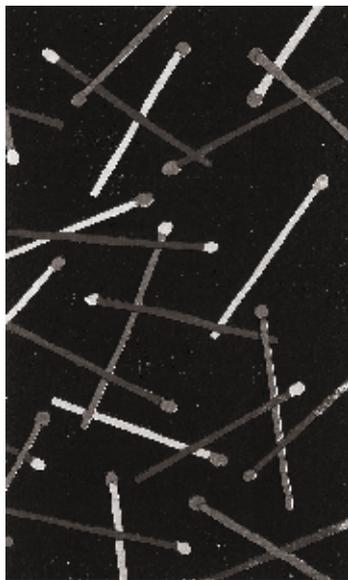
日時：会期中の週末
会場：金沢湯涌夢二館2F セキユリヲ展会場
料金：無料
申し込み：事前申し込み不要。当日の観覧料が必要

都合により内容変更の可能性もあります
写真は参考イメージです

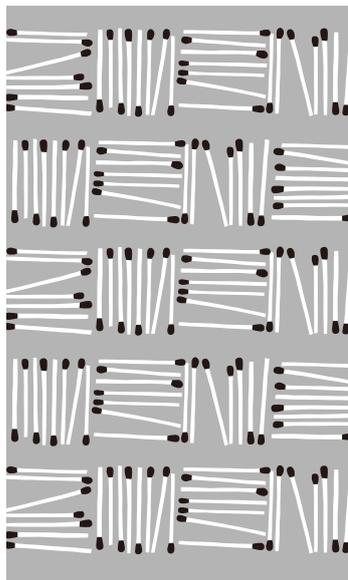


9月末には能登でのワークショップを開催予定です
詳細は夢二館ホームページ等にてお知らせします

金沢湯涌夢二館ホームページ
<https://www.kanazawa-museum.jp/yumeji/>



どんたく千代紙「マッチ棒」竹久夢二
大正後～昭和初期(1921-1934)



「マッチ」セキユリヲ 2025年

夢二の千代紙「マッチ棒」へのオマージュ

マッチ棒やドクダミなど、暮らしの中の身近なものを画題としていた竹久夢二。セキユリヲも、北海道の山野草や手芸道具などをモチーフとしてグラフィックを日々制作しています。今回は夢二に思いを寄せて、縦横ななめに並んだマッチ棒のグラフィックパターンを発表。主宰

するsalviaのくつしたやカードなどに展開しています。セキはデビューした2000年に、名刺代わりに自分でデザインしたマッチ箱を配って歩いていたり、スウェーデンで学んだ「北欧のカード織り」で、織りはじめにマッチを使うこともあり、アイコン的なアイテムです。



大正ロマンを代表する詩人画家・竹久夢二(1884-1934)が「心の故郷」と呼んだ
静かな湯の里・金沢湯涌温泉にあります



金沢湯涌夢二館
Kanazawa Yuwaku Yumeji-kan Museum

石川県金沢市湯涌町イ144-1 TEL (076) 235-1112

- バス 金沢駅兼六園口(東口)より北鉄バス「湯涌温泉」行き約45分
終点湯涌温泉バス停下車徒歩4分
- 兼六園(金沢市中心部)から車で約20分

<https://www.kanazawa-museum.jp/yumeji/>



金沢ミュージアム*

